



愛知県で2ヶ所の水素ステーションが竣工

豊田通商株式会社

豊田通商株式会社（以下：当社）が日本エア・リキード株式会社（以下：日本エア・リキード）と、名古屋市熱田区と豊田市の2カ所で建設を進めていました水素ステーションが完工し、1月19日に竣工式を行ないました。



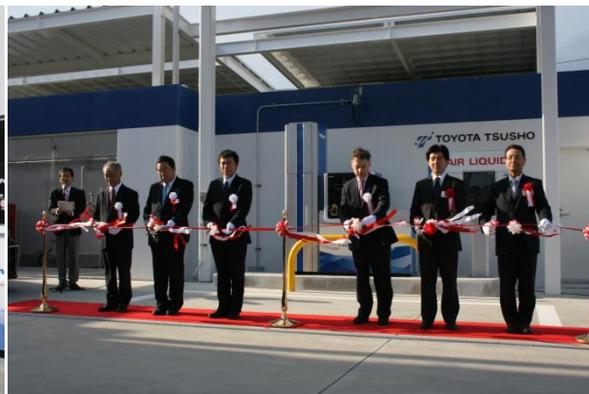
【水素社会の実現を目指す】

両水素ステーションは、燃料電池自動車（Fuel Cell Vehicle）「ミライ」の販売開始に伴い、燃料となる水素供給を目的に当社と日本エア・リキードの両社が取り組みを進めているもので、営業開始は本年3月中を目指しています。

名古屋熱田水素ステーションは、名古屋市中心部では唯一の商業用水素ステーションで、豊田インターチェンジ水素ステーションは、ガソリンスタンド併設型の水素ステーションのモデルケースとして位置づけられる、豊田市内で初めての商業用水素ステーションです。



【名古屋熱田水素ステーション】



【豊田インターチェンジ水素ステーション】

ステーションの事業運営は、当社と日本エア・リキードの合弁会社である豊通エア・リキード水素エネルギー株式会社が行い、水素供給は、外部から調達するいわゆる「オフサイト方式」となっています。

当社は、水素ステーション事業への参入をきっかけに、水素エネルギーサプライチェーン全体で、当社が貢献できる事業分野を検討しながら、水素社会の実現に向けて貢献していきます。